

2歳児用教室
2歳児教室は可動式の棚を動かすことで、多目的室と一体利用可能な**フレキシブルな保育室**となります。

2歳児用教室

えほんのお家

デッドスペースを有効活用したえほんのお家は子供達の憩いの場所となり光が入る保育室よりも少し暗くすることで落ち着いた雰囲気になり、**集中力を高める**ことができます。

1歳児用教室

0歳児教室

0歳児教室は他と分離させ「安全を確保することができます」イベント時にはパーティションを収納することで一つの大きな部屋とすることが可能です。

0歳児用教室

多目的スペース+階段
多目的スペースはステージデッキ、2歳児用教室をつなぐことができます。階段との連携も可能で、学芸会では階段をステージとした**特別な演出**が可能となります。

多目的スペース1

ステージデッキ

ステージデッキ

園庭、多目的スペースはステージデッキを介して繋がることで**一体感のある「一つの部屋」**として使用できます。

お絵かきボード

玄関側にお絵かき用の黒板を設置することで職員の連絡用で使用したり子供達がお絵かきすることができる場所を設置します。設置することで子供達の日々の成長を確認し、**最大限の想像力を引き出してくれる場所**となります。

手洗い

園庭

従来の園庭は1階部分に設けることで平面的な使われ方しかありませんでした。今回我々が提案するのは**園庭を上下階に分割することで立体的な使い方**のできる新しい園庭です。多様な使い方ができるので子供達が**120%遊ぶことのできる環境**となります。

玄関ホール

事務室を園内全てが見通せる場所に配置することで、**園内の安全管理に配慮**します。また、事務室側に黒板を設けることで子供達の潜在的な感性を育むことができます。園内には**WiFiを設置**しているため比較的安定してネットサーフィンやタブレットを使用した遊びを提供することができます。

事務室

会議室

玄関

玄関ポーチ

調理室

調理室

調理室は他の所室から独立することで「**食の安全を守ります**。」従来の調理室は安全面に対する配慮から閉じている形式になっていました。しかし、今回我々が提案する調理室は園庭とつながる一部分をガラスにすることで実際の調理を見せ子供達の「**食育の一環**」としての調理室を提案します。

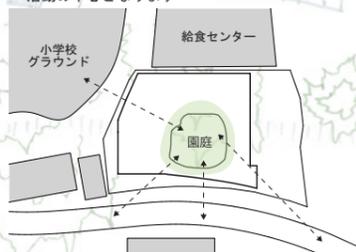
(仮称)F保育園新築工事

“みんなの”わ”でつくる園舎”

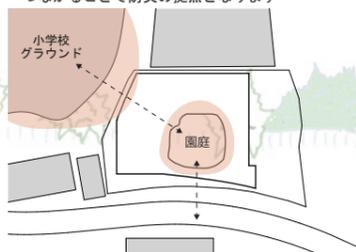
今回私たちは、「みんなの”わ”でつくる園舎」をコンセプトに掲げ新しい保育園のありかたを提案します。一つ目の「輪」は、一体感のある庭を中心に多様な居場所が取り囲むことで他にはない**オンリーワンの園舎**になります。二つ目は、二階でまわるぐるぐるでっきです。かたちの異なる”わ”が存在することで多様な使い方をすることができます。三つ目は、地域との「環」です。周辺地域を結ぶ中心となり、保育園の可能性を拡げ地域社会の活性化に寄与します。

■ **地域との連携**

・活動の中心となります



・つながることで防災の拠点となります

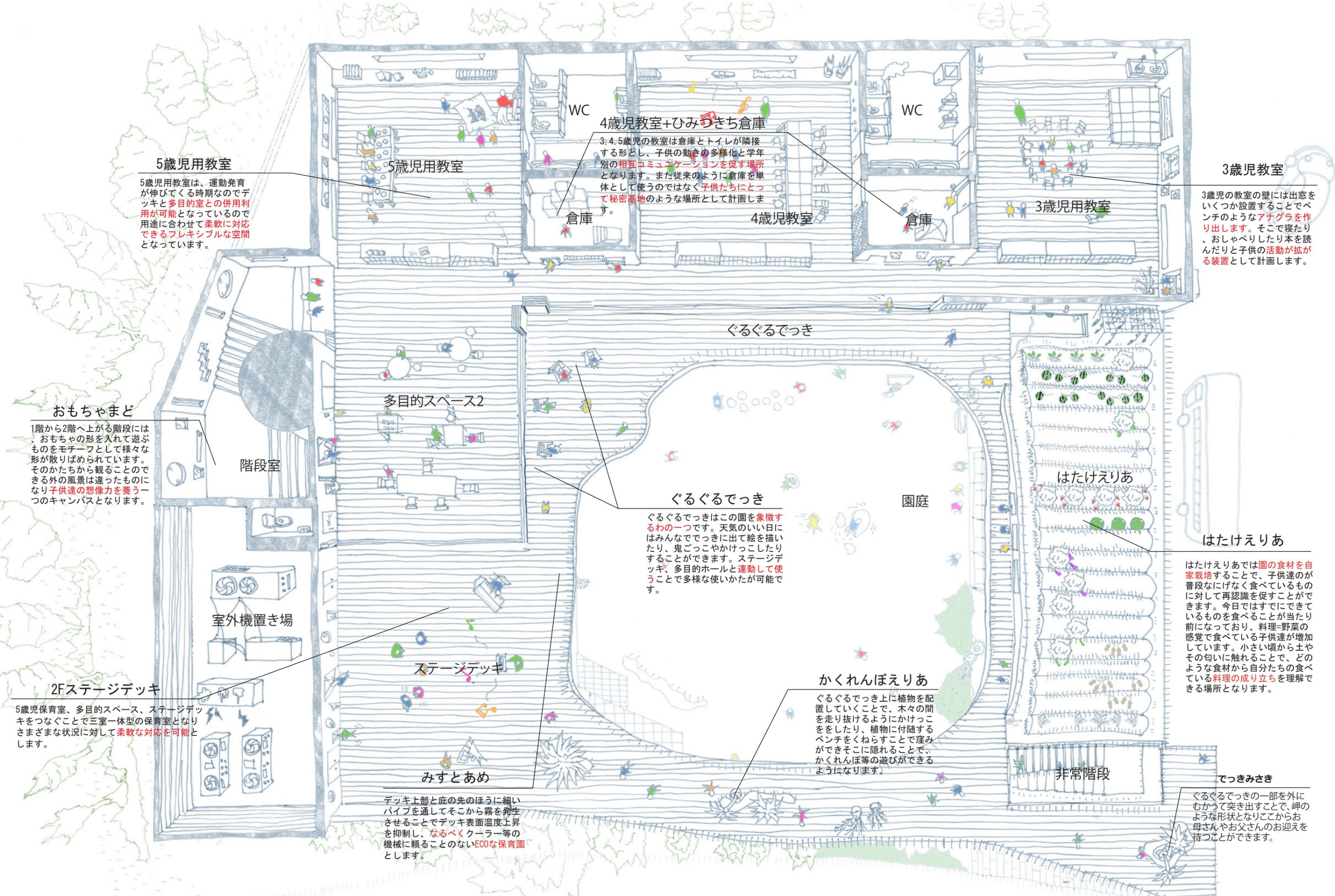


■ **周辺環境への配慮**

・木々を設けることで防音します。



すきっぷろーど



5歳児用教室
 5歳児用教室は、運動発育が伸びてくる時期なのでデッキと多目的室との併用利用が可能となっているので用途に合わせて柔軟に対応できるフレキシブルな空間となっています。

4歳児教室+ひみつきち倉庫
 3, 4, 5歳児の教室は倉庫とトイレが隣接する形とし、子供の動きの多様化と学年別の相互コミュニケーションを促す場所となります。また従来のように倉庫を単体として使うのではなく子供たちにとって秘密基地のような場所として計画します。

3歳児教室
 3歳児の教室の壁には出窓をいくつか設置することでベンチのようなアナグラを作り出します。そこで寝たり、おしゃべりしたり本を読んだり子供の活動が広がる装置として計画します。

おもちゃまど
 1階から2階へ上がる階段には、おもちゃの形を入れて遊ぶものをモチーフとして様々な形が散りばめられています。そのかたちから観ることのできる外の風景は違ったものになり子供達の想像力を養う一つのキャンパスとなります。

ぐるぐるでっき
 ぐるぐるでっきはこの園を象徴するわの一つです。天気の良い日にはみんなででっきに出て絵を描いたり、鬼ごっこやかけっこしたりすることが出来ます。ステージデッキ、多目的ホールと連動して使うことで多様な使いかたが可能です。

はたけえりあ
 はたけえりあでは園の食材を自家栽培することで、子供達が普段にげなく食べているものに対して再認識を促すことができます。今日ではすでにできているものを食べるのが当たり前になっており、料理=野菜の感覚で食べている子供達が増加しています。小さい頃から土やその匂いに触れることで、どのような食材から自分たちの食べている料理の成り立ちを理解できる場所となります。

2Fステージデッキ
 5歳児保育室、多目的スペース、ステージデッキをつなぐことで三室一厅型の保育室となります。さまざまな状況に対して柔軟な対応を可能とします。

みすとあめ
 デッキ上部と庇の先のほうに細いパイプを通してそこから霧を発生させることでデッキ表面温度上昇を抑制し、なるべくクーラー等の機械に頼ることのないECOな保育園とします。

かくれんぼえりあ
 ぐるぐるでっき上に植物を配置していくことで、木々の間を走り抜けるようにかけっこをしたり、植物に付随するベンチをくねらすことで隠みができそこに隠れることで、かくれんぼ等の遊びができるようになります。

でっきみさき
 ぐるぐるでっきの一部を外にむかって突き出すことで、岬のような形状となりここからお母さんやお父さんのお迎えを待つことができます。